



利府町立利府西中学校

令和8年4月13日 No.2

西中だより

教育目標：ゆたかに 明るく たくましく

令和8年度入学式が行われました

暖かな春の光に包まれ、新入生103名全員がこの利府西中学校の門をくぐりました。お子様のご入学、心よりお慶び申し上げます。

新しい制服に身を包み、期待と不安が入り交じった表情で登校してきた生徒たちも、担任の先生から呼名されると瞳を輝かせながら、元気よく返事を返しました。

また、入学式に向けた準備では、上級生たちの活躍が光りました。体育館では、自分の担当が終わると自ら役割を探す3年生の姿、教室では、初めて後輩ができる喜びを胸に、装飾に趣向を凝らす2年生の姿がありました。この上級生の姿こそが、我が校の誇れる伝統です。新入生の皆さんも、素晴らしい先輩たちの背中を追いながら、少しずつ学校に慣れていってほしいと思います。

入学式では、福田 正昭校長より、以下のような式辞が贈られました。

麗らかな春の日差しの中、桜の花がほころび、鳥たちの美しい声が聞こえ、全ての生き物が胎動する季節になりました。

本日ここに、中学校生活をスタートする103名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。今、一人一人が呼名された時、皆さんの希望あふれる返事、輝く瞳から、これからの中学校生活に臨む決意が伝わってきました。そのような意欲あふれるみなさんへの激励として、谷川俊太郎さんの「未来へ」という詩を贈ります。

【未来へ】 谷川俊太郎

道端のこのスマレが今日咲くまでに
どれだけの時が必要だったことだろう
この形この香りは計り知れぬ過去から来た
遠く地平へと続くこの道ができるまでに
どれだけのけものが人々が通ったことだろう
足元の土に無数の生と死がうもれている
照りつけるこの太陽がいつか冷え切るまでに
目に見えないどんな力が働くのだろう
私たちがまたその力によって生まれてきた
人は限りないものを知ることはできない
だが人はそれを生きることができる
限りある日々の彼方をみつめて
未だ来ないものを人は待ちながら創っていく
誰もきみに未来を贈ることはできない
何故ならきみが未来だから



(裏面へつづく)

スマレが一輪咲くまでに、一つの道ができるまでに、どれだけの時が経ったのか。そして、皆さんが今日を迎えるまでに、どれほどの出会いや支えがあったのか。家族や友人、先生方、地域の方々、たくさんの「見えない力」に助けられてみなさんは、今日を迎え、ここにいます。人間は、一人ではなく、支え合いながら生きていることを忘れないでほしいと思います。そして、中学校では、多様な価値観を持つ仲間と出会い、ともに学び合うこととなります。考え方の違いや、自分にはない見方に出会ったときは、それを拒まず、受け止めてください。違いを理解しようとするその姿勢が、自分の見方や考え方を広げ深めてくれます。

また、皆さん自身の、これまでの努力や失敗、心の中の葛藤、喜びや涙のすべてが、今のみなさんをつくっています。中学校でも、積極的に、授業や部活動、学校行事に取り組み、多くのことを経験し感じてください。その全てが、これからの、みなさんをさらに大きくしていってくれます。

皆さんには、大きな可能性が秘められています。皆さんこそが未来なのです。この利府西中学校で充実した毎日を送り、素敵な未来を切り拓いていきましょう。

令和8年4月8日 利府町立利府西中学校 校長 福田 正昭

お 願 い

◎ 学校広報媒体等への生徒氏名・写真掲載の承諾について

4月9日（木）に、「広報媒体への生徒氏名・写真掲載について」のプリントをお渡しいたしました。各種おたよりや町の広報誌等への、お子様の写真や氏名の掲載について、ご家庭の意向を確認するものです。必要事項を記入の上、明日4月14日（火）までに学級担任に提出してください。

◎ 副教材販売について

4月14日（火）は副教材販売の日です。詳細については、各学年別のプリント、封筒を御覧ください。金額が大きいので保護者の方がお持ちいただいても構いません。おつりのないようお願いいたします。

◎ eメッセージ登録について

本校では、お知らせをスムーズにお届けするために、スマートフォンやタブレットアプリ及びメールによる連絡システムeメッセージを導入しておりますので、登録をお願いいたします。「学校だより」や「学年だより」、各種おたより等は、eメッセージにて配信します。

